

豊島区 産業 振興指針

Toshima City
Industrial Promotion
Guidelines

令和6(2024)年3月





国際情勢の不安定化による原油価格や物価の高騰が継続する中、区内事業者の経営や区民生活は依然として厳しい状況が続いています。

このような状況の中、事業者の直面する経営課題に柔軟かつ的確に対応し、実効性の高い産業振興施策を展開していくため、新たに豊島区産業振興指針を策定しました。

策定にあたっては、中小企業支援と起業支援は施策が相互に関連し合うことから、中小企業分野と起業分野を統合しました。また、今後 SDGs の取り組みを推進する観点から、新たに消費生活の視点を追加し、現行の6つの指針を5つに整理しました。さらに、産業分野の10年後の将来像や目指すべき姿を明確に盛り込んでいます。

私は、“誰もがいきいきと輝くまち”の実現のため、“3つのつながる”をキーワードに、“8つのまちづくり”を推進しています。その中の一つに、「商店街を元気に！起業・創業を応援するまち」を挙げています。

区内の事業者支援はもとより、地域のコミュニティの核である地元商店街への支援強化や、公民の連携によって起業・創業を支援していくことで、区内産業そして地域経済の持続的発展につなげてまいります。

結びに、本指針の策定に向けて、郭洋春会長をはじめとする商工政策審議会の委員には、約1年半にわたり活発にご議論いただきました。また、策定に関係いただきましたすべての皆様に深く感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。

令和6年3月

豊島区長 高際 みゆき

目次

第1章 豊島区産業振興指針の概要

- 1 策定の背景と目的 2
- 2 指針の位置づけ 2
- 3 指針の計画期間 2

第2章 豊島区の産業を取り巻く社会・経済状況

- 1 世界経済・日本経済の動向 4
- 2 国や東京都の動向 7

第3章 豊島区の現状と課題

- 1 豊島区の概況 10
- 2 豊島区の企業動向 12
- 3 豊島区のまちと商店街 18
- 4 豊島区の就労に関する状況 20
- 5 豊島区の観光 23
- 6 豊島区の消費生活 26
- 7 現状と課題の整理 28

第4章 指針における方向性と取組

- 1 産業振興指針の全体像 33
- 2 取組の方向性 34

第5章 指針の推進

- 1 指針の推進体制 46
- 2 指針の評価および進捗管理 47

- 資料編 49

(注) 文中の「*」印については、P.49の用語集にて解説をしています。